

TAKUの 我行我素

みんないつもありがとう！

いきなりでなんなんです、前回の会報で髪を切ったと報告しましたが、実はその後も髪を切り続け、とうとうこんなになりました。(笑)

ジャジャジャジャ〜ン！



だから何？って話なんですけど、でも不思議なもので、髪バツサリいくとですね、気分も変わるんですよまじサッパリ。

でもね、話はここからなんだよここから。髪を切ったあとの周囲の反応に俺的にはびっくりしてるわけなんです。ちょうど切つてすぐに名古屋のライブあったんですが、関係者、スタッフ、メンバー含めて会う人会う人100人が100人も喜んでるんですよ俺が髪を短くして。

ニコニコしながら「おかえりなさい！」とか言っちゃってさ(・・・;)げげげ！

俺にしてみれば、一人や二人くらいは、長い方がよかったですよとかなんとか言ってくれてもいいじゃんね〜とか思うんですよやっぱ。



てゆ〜かね。

俺的には短かろうが長かろうが俺は俺と思っているのでどっちがどっちって気持ちはあんまなくて、ようはその時の気分がどっちだかってことだけが重要なんですけど。どうもみんなはそうは思っていないみたいなんですよね。

曰く“ロックンローラーらしく”とかさ。

曰く“横浜銀蠅らしく”とかさ。

曰く“TAKUさんらしく”とかさ。

まあとにかくどうやら簡単に言うとイメージ的には俺のロングはNGということらしい。

でもそれってね、俺にいわせれば、昔、嵐さんが書いた紅麗威甦の「時代を越えて」の歌詞に出てくる大人の意見に似てませんか？とか思っちゃうわけなんですよ。

学生らしく若者らしくしろという大人に反感を覚えてロックンロールしていたはずの我々がですよ？ こんどはロックンローラーらし

くしなければいけない的なのってどうなんだろうか？とかね（笑）

まあ実際には、俺の周囲のみんなも、もうその歌詞に出てくる大人の年齢になってしまったってことなんだろうと思うけどさ。



それとね、若いころは粋がって背伸びして大人のマネごとをしてたわけで。オールバックやリーゼントやパンチや煙草や酒や、おっさんみたいなヒゲやカッコもそうだったわけじゃん。でもそれは、当時それをあえて若者がやってるからトッポク見えてたしカッコよく感じられてたんだと俺は思うわけね。

しかしおっさんになった今、そのままそれをやったらただまんまおっさんじゃんって俺は思うのよ。不良ルックは元来おっさんのいでたちなんだからね。あたり前なっていうか教科書的なっていうか。ごく普通なっていうか。

俺はね、いくつになっても、いや歳をとればとるほど、頭柔らかくしてないといかんと思ってるんですよ。世間的にこうじゃなきゃいけない、あ〜じゃなきゃいけないとかいうことにも「ちょっとまてよ…」と気をとめてみる…な〜んて話をみんなにしたんだけど、どうも理解してもらえないんだよなあ…（笑）

まあとにかく、以前髪を伸ばそうと思いつたのも本能だし、今回突然髪を切りたくなったのも本能だし。俺はきっと今後もそんなかんじにやっていくんだと思います。みんな振り落とされないようにしっかり腰につかまっていた下さいね。（笑）

今年も残り三ヶ月です。今年もライブ少ないので、年内あと約二本ですね。お近くの方は会場でお会いしましょう！夜狼獅琥

TAKU